



## 予選レポート

### 2023/10/29 Rd-9 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：17℃ 出走台数：20台

土曜日に Rd8、日曜日に Rd9 の 2 レース制で開催される全日本スーパーフォーミュラ第 7 大会は、今シーズンも第 22 回 JAF グランプリとして開催される。

昨日 Rd8 決勝中の大クラッシュで破損したコースの復旧は朝までに完了し、快晴の下、予定通りに Rd9 Q1&Q2 ノックアウト予選が開催された。

**A 組** 太田選手はまず中古タイヤでコースイン。チェックランを行うと新品タイヤに履き替え、残り 5 分を切ったところでアタックへ。

第 2 セクター、第 3 セクターでベストタイムを更新したが、第 1 セクターでややタイムロスし、0.079 秒差の 2 番手で第 2 予選へ。

**B 組** 牧野選手も開始すぐにユーズドタイヤを履いてコースへ。トラフィックを避けるため少し早めの予選残り 5 分 30 秒のタイミングでニュータイヤを履いてアタックへ向かった。牧野選手はグリップ不足を感じながらも好走を見せ 4 番手で第 2 予選へ。

第 2 予選は、第 1 予選上位 12 台で争われる。

両選手はセットアップに修正を施しコースへ。

セットアップの修正が行き過ぎたか、牧野選手は全体的にタイムを伸ばせず 10 位。

太田選手は、自身の第 1 予選タイムを大きく更新したが、首位には及ばず 2 位で予選を終えた。

#### 5：牧野任祐選手 予選 10 位 (第 1 予選 B 組 4 位 第 2 予選 10 位)

車のフィーリングは良いのですが、タイムが出ない状態です。それもトップとはかなりの差を開けられているので、ちょっと難しい状況でした。

第 2 予選に向けて短い時間の中で修正をしましたが、思うような反応が得られず結果は 10 番手となってしまいました。午後に向けての決勝セットアップはまた別物ですし、チームランキングも意識しながら、粘り強く戦って上位フィニッシュを目指します。

#### 6：太田格之進選手 予選 2 位 (第 1 予選 A 組 2 位 第 2 予選 2 位)

昨日の予選から、一発のアタックにはとても自信があり、第 2 予選ではポールを捕れたとを感じるぐらいのいい感触でした。2 位は残念でしたが、Rd7 もてぎに続くフロントロースタートとなりますので、ミスなく 1 コーナーにトップで入っていきたいです。

タイトル争いをする 3 名のドライバーに囲まれる形ですが、僕は僕のレースをし、優勝で第 7 大会 2 戦連続表彰台を勝ちとりたいです。